

**令和 6 年 6 月**

**小林市議会定例会提出議案説明書**

提案理由をご説明する前に、現在の市政運営に係る主な取り組み等について、ご報告をさせていただきます。

現在の市政運営につきましては、市議会をはじめ市民各位のご協力により順調に推移しておりますことを、心から感謝申し上げます。

まず、防災対策についてであります。

去る5月27日に、気象庁が、宮崎県では同日の夜から翌28日にかけて「線状降水帯」が発生する可能性があると発表したことから、本市では、小林中央公民館をはじめ市内6か所の避難所を開設するとともに、情報連絡本部を設置するなど、警戒に当たったところであります。

なお、本市におきましては、28日午後3時40分までの24時間雨量が5月の観測史上最大の186ミリとなる大雨に見舞われたところですが、幸い人命に関わる被害は発生しなかったところであります。

これから大雨や台風に伴う大規模な災害が発生しやすくなる季節となっておりますが、市民の皆様方の生命と財産を守るため、引き続き地域防災計画を基本として、危機管理体制の更なる充実を図ってまいります。

次に、健幸のまちづくりについてであります。

身近な運動・スポーツに関する情報や健康情報などを広く市民の皆様へ提供することを

目的に、市内5か所に「健幸の窓口」を開設し、3月から運用を開始しているところがあります。

また、市民の歩くことの習慣化に重点を置いた「こばやし健幸ポイント事業」につきましては、これまで多くの方々に参加をいただいているところですが、今年度は内容を更に充実し、7月から開始することとしているところでもあります。

引き続き健幸都市の実現に向けて、市民の皆様のご健康意識の向上や運動習慣の定着に向けた取り組みを更に進めてまいります。

次に、シティプロモーションの取り組みについてであります。

昨年度、「ハッシンコバヤシ！！」と銘打ったプロモーション活動の一環といたしまして、市の公式SNSにおいて、「こばやしスペシャルPR大使」である吉野 北人様が出演した本市のPR動画を配信したところ、全国から多くの方々に市内のロケ地を訪れていただくなど、大きな反響を呼んだところであります。

今年度におきましても、吉野様が出演する新たなPR動画を順次公開することとしており、都市圏を中心に、関連したイベントを開催することとしているところであります。

また、8月と9月には、宮崎観光ホテルにおいて「こばやしフェア」を開催することとしており、同ホテルのレストランにおいて本市の農畜産物を使った特別メニューを提供するほか、特産品コーナーの設置や市内

事業者と提携したマルシェの実施を計画しているところでもあります。

今後も更なる本市のファン獲得や関係人口の増加に向けて、引き続き県内外で取り組みを推進してまいります。

次に、商工観光の振興についてであります。

本市の基幹産業である畜産業を盛り上げるとともに、誘客促進による本市経済の活性化を目的に、小林まちづくり株式会社と小林商工会議所と連携して、3月から「こばやし肉井プロジェクト」を展開しているところでもあります。

本プロジェクトでは、市内の加盟店16店舗において、西諸産の牛肉、豚肉、鶏肉の

いずれかと県産米を使用したオリジナルの  
丼メニューをそれぞれ開発していただいた  
ところであり、これまでに、市内外の多くの  
方々に食していただいたところでもあります。

また、雇用対策といたしましては、  
アプリ開発やWEBデザイン、コンサル  
ティング事業などを手掛ける株式会社  
V i t a l i z e が市内に事業所を設置する  
ことに伴い、去る4月22日に、同社と企業  
立地協定を締結したところであり、本市経済  
の発展や雇用促進への効果を期待している  
ところでもあります。

今後も地場産業の振興と安定的な雇用機会  
の拡大を図るため、引き続き取り組みを推進  
してまいります。

それでは、以下、議案について、ご説明を申し上げます。

議案第52号令和6年度小林市一般会計補正予算第3号につきましては、歳入歳出それぞれ4,431万8,000円を増額し、予算規模は316億5,482万1,000円となります。

まず、歳入につきましては、国県支出金、繰越金等を追加する一方、繰入金を減額計上いたしました。

次に、歳出の主なものをご説明申し上げます。

総務費につきましては、地域活動を促進するため、コミュニティ組織が使用する備品

の整備に対する補助金等を計上するものであります。

民生費につきましては、姉妹都市である石川県能登町に対する災害支援金等を計上するものであります。

農林水産業費につきましては、収益力強化に取り組む農家を支援するため、小林市農業再生協議会が実施する農業機械の導入等に対する補助金を計上するものであります。

土木費につきましては、人件費や資機材価格の高騰により、費用の増大が見込まれることから、工事請負費等の増額等を計上するものであります。

教育費につきましては、県からの委託事業

として食育に関する事業を実施するための費用等を計上するものであります。

なお、河川等整備事業費につきましては、事業の完了が翌年度にわたることが見込まれることから、繰越明許費として予算計上するものであります。

議案第53号令和6年度小林市国民健康保険事業特別会計補正予算第1号につきましては、歳入歳出それぞれ640万2,000円を増額し、予算規模は60億2,108万5,000円となります。

国民健康保険税につきましては、財政調整基金繰入金及び繰越金を追加計上することにより、1億1,337万3,000円を減額いたしました。

この結果、医療給付費分と後期高齢者支援金分を合算した1人当たりの必要な調定額は9万9,632円、1世帯当たりの必要な調定額は14万9,842円となります。

次に、歳出につきましては、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴うシステム改修委託料等を計上するものであります。

なお、本市の国民健康保険を取り巻く環境は、今後も厳しくなることが想定されますが、健幸のまちづくりを確実に推進することで医療費の抑制を図るとともに、収納率向上に向けた取り組みの推進等により、国民健康保険事業の健全かつ安定的な運営に引き続き努めてまいります。

議案第 5 4 号令和 6 年度小林市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第 1 号につきましては、令和 5 年度の保健事業に係る消費税及び地方消費税を計上し、歳入歳出それぞれ 1 4 2 万円を増額するものであります。

議案第 5 5 号令和 6 年度小林市病院事業会計補正予算第 1 号につきましては、小林市立病院に訪問看護ステーションを設置することに伴い、収益的収入においては、医業収益 2 7 5 万 2 , 0 0 0 円を、収益的支出においては、医業費用 3 7 万 6 , 0 0 0 円を増額するものであります。

資本的支出においては、高圧ケーブル更新工事に伴う建設改良費 4 5 4 万 6 , 0 0 0 円を増額するものであります。

議案第56号小林市国民健康保険税条例の一部改正につきましては、地方税法施行令等の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額及び軽減判定所得の見直しを行うとともに、健全かつ安定的な制度運営に向けて、国民健康保険税の税率を改定するため、所要の改正を行うものであります。

議案第57号小林市病院事業の設置等に関する条例の一部改正につきましては、小林市立病院に訪問看護ステーションを設置することに伴い、所要の改正を行うものであります。

議案第58号宮崎県後期高齢者医療広域連合規約の変更につきましては、広域連合規約を変更することに関し、関係する地方公共団体と協議をすることについて、議会の

議決を求めるものであります。

諮問第1号人権擁護委員の候補者の推薦につきましても、富永 新光氏を人権擁護委員の候補者として法務大臣に推薦することについて、議会の意見を求めるものであります。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいたします。